

# 井手応援隊通信

平成29年12月4日発行  
文責：京都産業大学 3回生  
大西ゼミ 長尾・杉本

## 12月2日・3日に「あいで“むすぶ”井手まつり」が開催されました！

2日（土）に行われた「灯してむすぶ井手！みねーしょん」、3日（日）に行われた「いでとところを“むすぶ”ハラペコランド」は両日ともに快晴で、大成功でイベントを終えることが出来ました。2日間を通じて、沢山の皆さまにお越しいただきました。

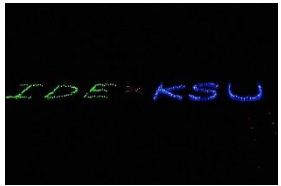
### <灯してむすぶ井手！みねーしょん>

井手町の方々にも協力していただいた紙パック灯籠やペットボトル灯籠、竹灯籠は、どれも美しく、玉川沿いや椿坂公園を照らしていました。大西ゼミ生で作成した竹アート、そして「冬に咲く奇跡の桜」をイメージしたツリーは大好評でした。また、まちづくりセンター椿坂で開催された井手の名水談義では、多くの方々から学生の調査結果報告を聞いていただきました。このイベントを通して、井手町を明るく灯すとともに、皆様の想いをむすぶイベントにできたのではないかと思います。

### <いでとところを“むすぶ”ハラペコランド>

井手町内の飲食店にご協力いただき、お店の名物を販売していただきました。また学生が出店し、草木染の糸を使ったミサンガ体験教室の開催や、井手町産の抹茶と京都産業大学で開発しているハチミツで商品開発した「むすび飴」は試作品を多くの方々から楽しんでいただきました。来年度の商品化へ向け、皆さんからのアンケート結果をもとに改良を進めていきます。ハラペコランドを通じて、多くの方々の笑顔に出会うことができました。

### 「あいで“むすぶ”井手まつり」写真集



「冬に咲く奇跡の桜」をイメージしたツリーは多くの方々を魅了しました。



ミサンガづくり体験では幅広い年齢層の方々に参加していただきました。

### 井手応援隊とは…

京都産業大学 経済学部 大西辰彦ゼミの学生を中心に、2013年～2022年の10年間をかけて応援隊活動による若年層の転入増加を目標に活動しています。

町の魅力の一つである玉川を、紙灯籠や竹灯籠で彩り魅力を発信する「井手みねーしょん」のほか、地域のお祭りや町民運動会、清掃活動など地域の様々な活動に参加しています。

